

SAKASO

〔さかそう〕



特集 先生に聞いてみよう

消化器科のこれまでのこと。



2018.10 Vol.32

おしらせ

坂総合病院市民公開講座を利府町で開催します

今回のテーマは、「『眼科』と『循環器科』」。東北大學医学部眼科学教室より講師を迎えて、緑内障とアイバンクについて講演します。あわせて、当院の循環器科医師による講演も行います。

- 日時:2018年10月27日(土) 14:30~16:30
- 場所:利府町十符の里プラザ文化ホール
(宮城郡利府町中央2-11-2)
- 参加費:無料(事前申し込み不要)
- 問合せ:坂総合病院 022-365-5175(代)



多彩な企画が行われる「第40回健康まつり」

今年で40回目を迎える「健康まつり」。坂総合病院第一駐車場を会場に、血圧や骨密度を調べられる健康チェックコーナーやフリーマーケット、ステージ発表など各種企画を予定しています。

- 日時:2018年10月14日(日) 9:30~ ※雨天時決行
- 場所:坂総合病院内第一駐車場
- 参加費:無料(事前申し込み不要)
- 問合せ:坂総合病院 022-365-5175(代)

「健康まつり」を主催する「みやぎ東部健康福祉友の会」は、地域医療や福祉制度の向上に取り組む団体です。病気や生活の悩みを気軽に相談できるだけでなく、さまざまなサークル活動も行なっています。あなたもぜひ、仲間に加わってみませんか?

■問合せ:みやぎ東部健康福祉友の会事務局 022-367-9027

診療予約・変更・お問合せ

まずはコールセンターへお電話いただきご確認をお願いいたします。

コールセンター 022-361-8288

- 平日 8:30~16:30(小児科のみ8:00~)
- 土曜 8:30~11:30(小児科のみ8:00~)

※日曜・祝祭日、年末年始(12/30~翌年1/3)、8/16(お盆)は休業。

- ◎紹介状をお持ちの方は、必ずその旨をお伝えください。
- ◎上記時間以外で救急診療のお問合せは、病院代表番号(022-365-5175)にお電話をお願いします。

詳細はwebサイトでもご確認いただけます。

坂病院 <https://www.m-kousei.com/saka/>



電車の場合 ▶ JR仙石線・下馬駅下車。駅前が当病院です。

お車の場合 ▶ 第三駐車場は、当院ご利用の方は無料です。第三駐車場と病院間の送迎バスを運行しています。

表紙について

子どもの頃に習っていたというピアノを前に、素敵なお顔を見てくれた大森先生。クラシック音楽の中でもピアノ曲が好きなのだと。意外(!)な一面が覗けました。●表紙撮影／塩竈市杉村惇美術館(旧塩竈市公民館)

SAKASO

坂総合病院 広報誌[さかそう]
2018年10月1日発行

S 坂総合病院

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町16-5 <https://www.m-kousei.com/saka/>
【広報誌に関するお問い合わせ】 Tel 022-365-5175(代)



毎回特集内容を変え、
病気や病院のあれこれを発信。

今回は、「消化器科のこれまで
あゆみ」をご紹介します

塩釜市を中心に地域の
医療を支える坂総合病院。
適切な治療と高度な技術で
人々を支えています。
今回は坂総合病院の
消化器科が辿つてきました。

これまでの過程について
大森崇博先生に聞きました。

特集

先生に
聞いてみよう

消化器科の これまでのこと。



大森 崇博 (おおもり たかひろ)

宮城県出身。秋田大学医学部卒業後、県内にあ
るいくつかの病院を経て2003年より坂総合病院に
勤務。以降、胃や食道ガンの内視鏡治療を専門
に消化器疾患全般の治療に携わり、現在は消化
器科医長を務めている。医師を志したのは、幼少
期に医師の姿に憧れたことがきっかけ。

これまで

当時の新しい治療を いち早く導入

現在

「内視鏡センター」が もたらすもの

これから

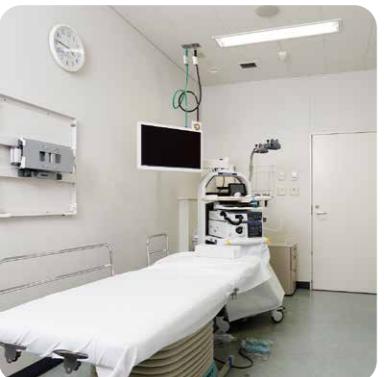
質の高い医療を 継続して提供

坂総合病院 消化器科のエトセトラ

おしえて
先生

ESDとは…?

「内視鏡粘膜下層剥離術(Endoscopic Submucosal Dissection)」のこと。粘膜層に発生した早期のガンに対する内視鏡治療で、一定の大きさ・深さのガンであれば外科手術をしなくても病巣を一括で切除することができる。



●6ページ、「職場紹介」では「内視鏡センター」の様子をより詳しく紹介しています。



「ESD」は、1990年代に「国立がんセンター」で生まれ、全国の有志によって確立された治療方法。どんなに大きなガンでも一括で除去できる画期的な方法でした。実は当時、この治療法を学んだ医師が坂総合病院にいたこと

から、宮城県内でも極めて早く導入したのが当院だったようです。その後、私を含めた医師たちが技術習得に努め、現在では安定した治療実績を上げられるようになりました。今後は技術継承で後進の医師たちにこの火をつなげていきます。

治療法や技術の発展を経て、当院に内視鏡治療に特化した「内視鏡センター」が設立されたのは2011年。現在は消化器医師と看護師11名が在籍しています。看護師はみな、治療や検査の補助を行える「消化器内視鏡技師」の資格を取得した専任のスタッフばかり。エキスペートを揃えたことでスタッフの士気が高まつたことや、患者さんからいただいた意見を取り入れ常に改善を図ることで、今まで以上に適切な治療や検査を提供できるようになりました。

消化器科は、医師の人員不足が慢性的に続いています。しかしその中でも「内視鏡センター」の看護師が専門の知識を備えていき、スタッフのレベルが向上していることも事実です。そして、「内視鏡センター」だけにとどまらず「消化器センター」とも連携を取り、適切な医療を行える環境も整えています。すべては、患者さん一人ひとりのため。これからも質の高い医療を提供できるよう医師や看護師と共に頑張っていきたいです。

工藤 美喜（くどう みき）

リハビリ室 理学療法士

身体機能の低下を防ごう

高齢者総合機能評価(CGA)とは?

高齢者医療において患者の生活機能障害を的確に評価し、その軽減と予防に重点を置く新たな手法のこと。入浴や排泄、認知機能や意欲などについて、質問項目を記載した紙面を用いて実施します。

CGAの評価内容

- ①日常生活活動動作評価(BarthelIndex)
- ②手段の日常生活活動尺度(Lawton IADL)
- ③意欲の指標(VitalityIndex)
- ④認知機能検査(MMSE)
- ⑤老年期うつ評価尺度(GDS15)

消化器疾患の患者さんへのリハビリは、身体機能・体力の低下予防や日常生活で必要な機能の維持・改善などが目的です。発症直後で全身状態が不安定な時期や絶食中の患者さんへも行われるほか、手術前には、手術後を想定した体力維持・呼吸・排痰訓練なども実施しています。2015年6月からは、「高齢者総合機能評価（以下CGA）」を使つたりリハビリの治療・訓練の方針を立てています。CGAを評価することで個人の背景因子がより具体的になり、一人ひとりに沿つた訓練が行えるのです。

リハビリを行うことは身体機能と生活機能を総合的に支援することです。今後も患者さんが入院前と同じ生活を送ることができますように努めています。

栄養手帖 ■ -食養室だより-

リンゴを食べて、健やかな体に！

欧米では「1日1個のリンゴは医者を遠ざける」ということわざがあるほどリンゴは栄養満点。そのパワーに注目してみましょう！

丹治 歩美（たんじ あゆみ）
食養室 管理栄養士

●有機酸

鉄の吸収を高め、貧血防止の効果がある有機酸。胃腸の働きを改善し殺菌作用などの効果があるだけでなく、現代人の多くが悩まされている肩こりや腰痛の防止にもつながります。

●ペクチン

水溶性食物繊維のひとつ・ペクチン。リンゴに含まれる「アップルペクチン」は整腸作用によってコレステロールや血糖値の上昇を抑制し、便秘を解消するなどの効果があります。

APPLE

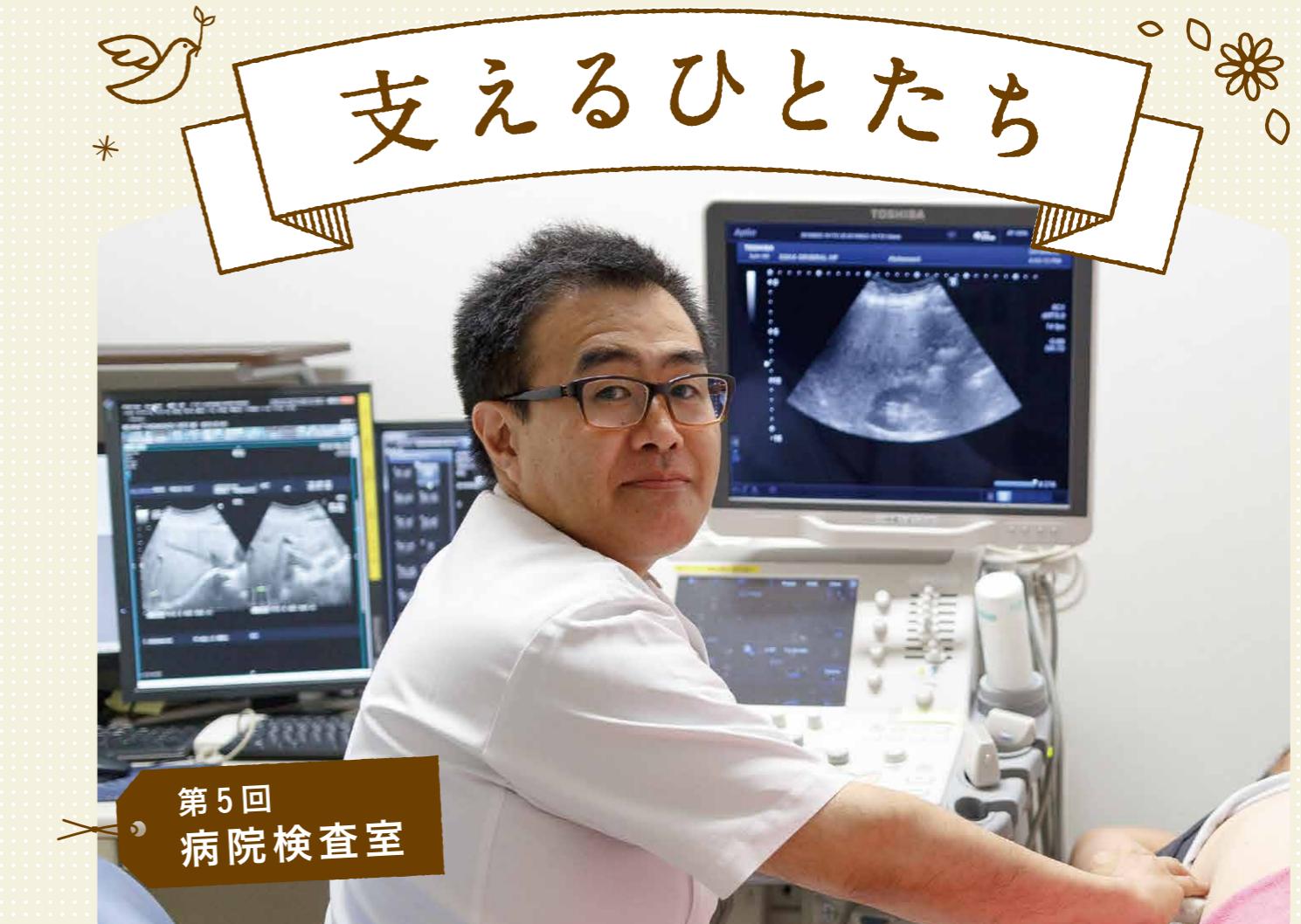
リンゴに
含まれる栄養は
体にいいこと
だらけ！

●カリウム

果物や野菜などに多く含まれているミネラルのひとつ。ナトリウムの排出を促進して血圧を下げる作用があることから血圧を正常に保たれ、筋肉の収縮がスムーズになります。

●抗酸化作用

リンゴに含まれるポリフェノールには強い抗酸化作用があり、老化防止や美肌にも効果あり！ 仕事で毎日忙しい方のストレスケアや女性のエイジングケアにもぴったりです。



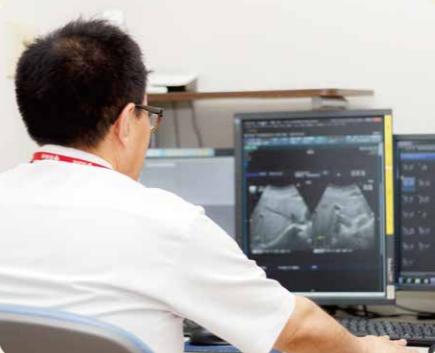
坂総合病院を、そして
患者さんを支える人々。
その「人となり」に迫ります。

坂総合病院に入職してから26年。長年に渡りこの病院を支えている阿部武彦さんは、現在、病院検査室長として腹部エコー・心エコー検査を中心に行なっており、業務を担っています。超音波検査は病気の状態の把握や診断に欠かせない検査方法のひとつ。各診療科で行なう最新の治療方法とともに、常に高い知識と検査技術が求められます。しかしそんな緊張感が張り詰めた中でも、患者さんから「検査のおかげで早期に病気を発見してもらい、命が助かりました」と声をかけられた時は、うれしさと同時に仕事をやりがいを感じるそうです。

「これからは医師や看護師、医療スタッフや事務職員などとも連携を図りながら地域住民の健康を守り、質の高い診断と治療に貢献していきたいです」と語る阿部さん。仕事に対するの実直な姿勢が垣間見えた瞬間でした。

次号は

工藤 有希子
（糖尿病看護認定
看護師）



仕事上のポリシーは「初心を忘れない自己の研鑽に努め、検査技術の発展に取り組むこと」。その想いが患者さん一人ひとりを支えています。



阿部 武彦（あべ たけひこ）
病院検査室

車塚 美貴 (くるまづか みき)
内視鏡センター

内視鏡センターには消化器科医師7名、看護師11名が在籍しています。内視鏡技師免許の取得者もいる看護師はCTやMRIなどの放射線部門も担当し、さらに対応できる体制をとっています。

当センターを訪れる患者さんの目はさまざまですが、内視鏡検査は侵襲的であるため不安を抱

える方が少なくありません。そのため不安を軽減できるよう季節ごとに検査待合室を装飾したり、リラクゼーション効果のある音楽を流したりしています。また始業前には和やかな雰囲気で患者さんに接することができるよう簡単にストレッチや笑顔の体操なども行っています。さらに感染面ではスコープや環境がきれいに保たれている



事を確認するため「ATP測定（特殊な酵素の発光を利用し汚れの状況を数値化する検査）」や「細菌培養検査（細菌検査室で培養検査を行い、病原菌やその他の細菌類が繁殖していないか確認する検査）」を年2回実施していますが、いずれも細菌は検出されません。このように患者さんが安心・安全に検査を受けられるよう、日々さまざまな取組みを行っています。「内視鏡検査は怖い」と思っている方も私達がサポートします。ぜひ安心して検査を受けにいらしてください。



院長
富永 泰之 先生
(とみなが やすゆき)



内科・呼吸器内科・消化器内科・小児科

医療法人社団永健会 富永内科医院

〒985-0071 塩竈市松陽台1-1-2-2

TEL 022-365-7188

FAX 022-365-7194

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30 - 12:30	○	○	○	○	○	○	
14:00 - 18:00	○	○	○	/	○	/	

休診日／日曜、祝日

※臨時休診あり



連携医のご紹介

医療法人社団永健会 富永内科医院

[内科・呼吸器内科・消化器内科・小児科]

地域の皆さんにニーズに応えます

私の父親が塩竈市藤倉に開業してから今年で36年目になりました。昨年の7月には以前の場所からすぐ裏手の塩竈市松陽台に移転し、初心に戻つつもりで日々の診療に励んでおります。

当院の目標のひとつは、がん検診の二次精査を可能な限り実施することです。特に消化器のがん検診は地域の皆さんからのニーズが多いため、上部・下部消化管内視鏡検査を学び直し、さらに消化器専門の先生方から指南を受けることなどとここまで統けてくることができました。また、震災後には塩釜警察署から

警察医に指名され、年間120体以上の検死が必要なご遺体と向き合ってきました。「これも地域医療を担う医師の使命だ」と肝に銘じながら孤軍奮闘しております。

坂総合病院との連携では消化器科・循環器科・呼吸器科・小児科・救急科を中心に、各科の先生方に精査や加療の依頼だけでなく、当院で経過観察を行っている患者さんの急変時の対応などで大変お世話になっております。今後ともお力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

坂総合病院から

富永先生は、守備範囲が広い気鋭の内科医。医師会関連のお仕事や警察医もされていること、本当に頭が下がる思いです。お話を聞いてみると、気さくな話しぶりの中に見えてくる真摯な人柄や思慮深いことも感心します。今後も地域の方々のため、さらに連携を深めていきたいと願うばかりです。

